

わがまち再発見!!

対馬市教育委員会 文化財課

☎0920(54)2341

対馬各地の地名

(大字編)

* 出典について、特に明示しない限り『津島紀事』を引用しています。

この瓊の語源となったのは、海幸彦・山幸彦の伝説に出てくる海の干満を掌るとされる二つの瓊であると伝えられています。

位内には、胴太崎や檀崎といった木の名前が由来になつてゐる場所が多く見られます。

【峰町志多賀】

由来については、不明とされていますが、伝説では神功皇后が新羅からの帰路、兵糧が尽きたためこの付近で鹿を獲り兵士に饗したことに由来すると伝えられています。

この由来は、北隣の上対馬町小鹿地区の由来としても伝えられていることから、いずれにしても「鹿」が由来に関係していることが想像されます。

【豊玉町仁位】

仁位郷の郷名でも紹介しましたが、古くは「瓊の郡」と呼ばれており、これが訛つて仁位(にい)と呼ぶようになったと伝えられています。

【豊玉町糸瀬】

昔浦の奥に湍と呼ばれる早瀬(流れが急な川瀬のこと)があり、糸のような線状を呈して流れていたのが、語源ではないかと伝えられています。

なお、この早瀬は後に鹹田(製塩のための塩田)が開拓されたため、現在では確認できません。

【豊玉町佐志賀】

木の名前が由来とされています。対馬では古くから榎の木のことを「サシカ」と呼んでおり、この地域に榎が多かつたことから名付けられたとされています。

ちなみに、クヌギのことは「ドウダ」と呼んでいますが、佐志賀が位置する仁

【豊玉町嵯峨】

『紀事』では、由来不明としながらも、海岸まで崖がせまる地形と、僅かな平地に居住している様子を指して「嶮岨」の略称ではないかと推察しています。

対馬の方言で、嶮しいことを「サガシイ」と呼び、この「サガ」は坂にも通じるため、地形が由来である可能性が高いと思われます。



豊玉町仁位(仁位宗氏館跡:現豊玉高校)

つしま図書館情報

つしま図書館 ☎0920(52)3900

● 図書館の利用方法

図書館での本の貸出し、インターネット・DVD視聴には図書館カードの作成が必要です。詳しくは図書館へお尋ねください。

● 子ども読書週間

期間:4月23日~5月12日 特集コーナーを設置しています。ぜひ読んでみてください。

5月の休館日

■ 休館日

日	月	火	水	木	金	土
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

今月のおすすめ新着本

『悲嘆の門 上・下』

宮部 みゆき/著

日本を縦断し、死体を切り取る戦慄の殺人事件発生。ネット上の噂を追う大学一年生・孝太郎と、退職した刑事・都築の前に、“それ”が姿を現した!

『グッとくる昭和ホビー』

桑原 勲/編

昭和を代表する、心ときめいた懐かしいおもちゃ。頬が緩んでしまう、昭和に生まれたホビーの世界を振り返る。

『わくわくおやつ手帖』

すずき もも/著

北海道は美味しいおやつの宝庫。色々な場面におすすめな品々を、すずきもものイラストとともに紹介します。

『憧れのあの人のサクセスストーリー』

サクセスストーリー研究会/著

イチロー・浅田真央・アンジェリーナ・ジョリーといった、小学生にも馴染みある、人一倍頑張つて成功を勝ち取った人たちのお話です。

『空色ハーブのふしぎなききめ』

あんびる やすこ/著

魔法の庭につめたい風がふく季節。ビーハイブ・ホテルには「マダム・ブルー」とよばれるおきやくさまがやつてきました。

『ふしぎなにじ』

わたなべ ちなつ/著

鮮やかな色彩の美しいにじが、ページをつらぬいて向こう側にくぐりぬけるなど、鏡のように反射するピカピカの紙でつくられた絵本です。